

テーマ：

# 「日本語の文章構造分析を活かした 留学生のための作文教育」

講師：<sup>き</sup>木戸<sup>ど</sup><sup>み</sup>光子<sup>こ</sup>氏

(筑波大学人文社会科学研究科国際日本研究専攻 留学生センター講師)

日時：1月20日(水) 15時10分～16時40分

場所：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス  
G号館 224号教室

共催：言語教育研究センター、総合政策学部

## 講師紹介

九州大学文学部卒業。筑波大学大学院教育研究科国語教育コース修了、教育学修士。米国と日本の大学で日本語教育に従事し、1996年より筑波大学に着任、留学生の日本語教育と大学院の日本語教員養成に従事。文章論と日本語教育の分野で研究活動をしており、近年は日本語の文章構造の分析方法と分析結果を上級レベルの作文教育に応用することに関心がある。

主な業績：(2004)「留学生に対する作文教育」『倫理的文章作成能力の育成に向けて』(日本語教育ブックレット5)独立行政法人国立国語研究所、pp.22-30

(2009)「日本語教育作文」『計量国語学事典』朝倉書店

お問い合わせ先：関西学院大学総合政策学部(神戸三田キャンパス事務室)  
三田市学園2丁目1番地 TEL. 079-565-7601



今、身近な問題から世界の扉を開く。